

氏名 沼尾(井手) 夏葵	
所属と職位	医療保健学部 理学療法学科 助教
主な資格と学位	理学療法士, 修士(理学療法学), 認定理学療法士(運動器)
プロフィール	<p>【学歴】</p> <p>つくば国際大学 医療保健学部 理学療法学科 卒業 首都大学東京大学院 人間健康科学研究科 博士前期課程 修了</p> <p>【職歴】</p> <p>医療法人社団 苑田会 苑田第二病院</p>
研究分野 研究テーマ	人間医工学(リハビリテーション科学・福祉工学) 神経科学(神経生理学・神経科学一般)
主な所属学会・協会	日本理学療法士協会, 日本 PNF 学会, 日本体力医学会, 動的モビライゼーション療法学会
主な担当科目	生理学実習, 運動学実習, 生活環境論実習, 発達障害理学療法治療学
主な論文・著書	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 沼尾夏葵, 保原壘, 白谷智子, 新井光男. 肩甲骨の抵抗運動が対側ヒラメ筋 H 波に及ぼす経時的影響～運動方向の差異による検討～. PNF Research 22 (1): 1-7, 2022. ■ 保原壘, 白谷智子, 沼尾夏葵, 新井光男. 健常者に対する骨盤運動の中間位での静止性収縮が同側の膝関節伸筋群と膝関節屈筋群の筋力に及ぼす影響. PNF Research 22 (2): 1-5, 2022. ■ 保原壘, 井手夏葵, 他. 運動方向を考慮した上肢筋群による抵抗運動がヒラメ筋 H 波に及ぼす影響. PNF Research 19 (1): 1-6, 2019. ■ 白谷智子, 新井光男, 来間弘展, 保原壘, 井手夏葵, 他. 固有受容性神経筋促通法の骨盤パターンの静止性収縮が足関節骨折後の足関節底屈筋群の筋力に及ぼす効果. PNF Research 18 (1): 13-16, 2018. ■ 竹澤美穂, 新井光男, 井手夏葵, 他. 抵抗量を考慮した下部体幹筋群と下肢筋群の抵抗運動による静止性収縮がヒラメ筋 H 反射に及ぼす影響の差異. PNF Research 18 (1): 7-12, 2018. ■ 重田有希, 白谷智子, 保原壘, 井手夏葵, 他. 抵抗運動による間接的アプローチが非運動肢ヒラメ筋 H 反射に及ぼす影響. PNF Research 18 (1): 1-6, 2018. ■ 井手夏葵, 白谷智子, 保原壘. 脊椎圧迫骨折患者に対する下部体幹筋群への抵抗運動による静止性収縮促通手技が膝関節伸筋群筋力に及ぼす後効果. PNF Research 17(1): 20-24, 2017. ■ 崎野祐吾, 白谷智子, 井手夏葵, 他. 肩甲骨への抵抗運動による静止性収縮促通手技が脳卒中後片麻痺患者の足関節背屈自動関節可動域に及ぼす効果. PNF Research 17(1): 11-15, 2017.
主な社会活動	
e-mail	n-ide@tius.ac.jp